

# 難病患者の災害対策

～支援者が平時から心がけておくこと～



©埼玉県  
2005

埼玉県は比較的災害の少ない地域でしたが、近年は台風や長雨による水害が頻発しています。  
令和元年（2019年）の台風19号では、複数の河川が決壊し多くの市町に甚大な被害をもたらしました。  
これまでも竜巻や大雪による道路の寸断や停電が発生しており、自然災害はもう他人事ではありません。  
特に在宅療養中の難病患者にとって、災害への備えは命に関わる重要な課題です。  
本講演では、災害対策の第一人者を迎え、自治体や支援者ができること、平時からの準備について学びます。

講演

## 難病患者の災害への備えと支援者の役割

講師

溝口 功一 氏

医療法人社団 泰平会 城西クリニック 副院長

### 取組報告

#### 埼玉県

埼玉県開発の  
難病患者ハザード  
マップシステム等を  
含めた災害対策に  
ついて報告します

#### ふじみ野市

医療的ケア児及び  
難病患者への避難計画  
作成について  
報告します

#### 南部保健所

難病患者の外出支援を  
きっかけに地域の支援の  
輪が広がりました

#### さくら訪問 看護ステーション

自助のツールとして  
その利用者独自の情報を  
集約した災害対策ファイル  
を作成し、各ご家庭に  
設置しています

### 会場開催

令和7年10月28日（火）14:30～17:30 開場14:00～

- ◆会場 埼玉県県民健康センター大会議室A・B（先着100名まで）
- ◆申込 <https://forms.gle/38gWAXpP3Roo9SaA8>  
埼玉県難病医療連絡協議会ホームページからもお申込みできます。  
または右の二次元バーコードから
- ◆締切 令和7年10月15日（水）



### オンデマンド配信

令和7年11月13日（木）～12月24日（水）

- ◆申込 <https://forms.gle/yCeFrk79gDWNw4UB7>  
埼玉県難病医療連絡協議会ホームページからもお申込みできます。  
または右の二次元バーコードから
- ◆締切 令和7年11月6日（木）



### 対象

難病患者の在宅医療及び療養を支援している機関の職員



©埼玉県2005

●主催・問い合わせ●

埼玉県難病医療連絡協議会(国立病院機構東埼玉病院内)

Tel・fax:048-768-2305/E-Mail:210-nanbyo@mail.hosp.go.jp

